

一人じゃない。ここから始まる、未来。

ビヨンドトゥモロー  
ジャパン未来スカラシップ・プログラム  
**2027年度奨学生募集**

返済不要・給付型奨学金

BEYOND  
Tomorrow

ここから一步を踏み出したいあなたへ。  
1年間のリーダーシップ・プログラムに参加してみませんか？

内容

年間50万円の奨学金（返済不要・給付型奨学金）  
年間を通じて国内外で開催される人材育成プログラムへの参加  
（一部オンライン開催含む）

対象者

2027年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定（現高校3年生、既卒者で進学を目指す者）で下記の条件の一つ以上に該当する者。※詳細は応募要項をご覧ください。

- ①親が死亡している。
- ②ひとり親家庭に暮らしている（母子家庭、父子家庭など）。
- ③児童養護施設や里親家庭などの社会的養護施設に暮らしている。
- ④生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

2026年7月20日(月)応募受付開始  
2026年10月14日(水)郵送必着またはGoogle フォームを通して15日(木)正午12時迄に提出  
（応募用紙は<https://beyond-tomorrow.org> からダウンロードできます）

選考方法

1次選考 書類選考  
2次選考 面接 12月6日(日)  
※遠方からの受験者には財団規程に基づき交通費を支給

# ビヨントゥモローは親との死別・離別を経験したり、児童養護施設に暮らしていたり、社会的・経済的に困難な状況にありながらも社会に貢献する志を持つ若者を応援します。



小学生の頃に母を亡くし、父とも離れ、祖母に育てられました。他人の家庭に触れるのが嫌で、他人と違う環境にいる自分を強く意識し、恥ずかしく思っていました。ビヨントゥモローに参加し、「ビヨンドナイト」で仲間の語りを聞いたとき、単なる過去の体験の共有ではなく、想いと気づきの共有だと気づきました。自分の過去も言葉にすることで、過去を受け入れ、力に変えられることを実感しました。仲間と意見を交わす中で、ぶつかる場面も多々ありましたが、相手と深く対話することで、意見が融合し、新たな答えにたどり着きました。今では「人と違う自分」を受け入れ、それを自分の強みにできるようになりました。

戸塚雄二（仮名） 都内大学政治経済学部



私には読み書き障害があります。母子家庭出身です。障害や経済的困難により、他者にとっての当たり前が、自分にとっては当たり前ではない社会の現実、常に悔しさや憎しみを感じていました。二次面接で私は初めて、「自分らしく、自分だからこその姿でいられる」場所に出会えました。プログラムに参加し、そこで出会った方々との出会いや、経験、学びから「自分だからこそすべき貢献をしたい。次は自分が…」と思うようになり、現在に至ります。特に、米国研修での時間や、そこで見た社会の現実と矛盾は私の価値観をひっくり返すようなものでした。言葉で表しきれないほど、とても衝撃的でした。社会的・経済的困難を抱える方々の声なき声を汲み取り、声を上げ、行動できる人になりたい。彼らと伴走できる人になりたいと思うようになりました。佐伯みどり（仮名） 山形県内大学公益学部

## 主な事業内容

### 【奨学金事業】

高校卒業後、進学を志す者を対象に選考試験を実施し、奨学金を支給してきました。学力のみに依らない、多様な視点から人物を評価する選考を実施しており、進学先は様々で、進学先の学問領域も多岐に渡ります。

### 【人材育成事業】

困難な体験をもつ学生がその経験を糧に、他者の心の痛みに寄り添い、人のため社会のために尽力できる人材になる過程を応援すべく、年間を通して人材育成プログラムを国内外で開催してきました。

<これまでの人材育成プログラムの例>

夏季グローバル研修（米国等／ジャパン未来リーダーズサミット（東京）／オンラインプログラムなど

逆境にある若者を応援するのは、困難を経験したからこそ、他者の心の痛みを共感し、社会のために行動する資質を有していると信じるから

BEYOND  
Tomorrow

公益財団法人教育支援グローバル基金  
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F  
電話：03-5453-8030 ファックス：03-6745-9100  
電子メール：info@beyond-tomorrow.org

Instagram  
最新情報や  
プログラム内容を  
発信中！

